

「第3次みのかも環境まちづくりプラン（美濃加茂市環境基本計画）
（案）」に関する意見募集結果

1 目的

環境を保全し未来へ継承することを目的に「自然環境」「生活環境」「地球環境」「環境教育」の各分野についての計画を策定するものです。市民の皆様のご意見を募集します。

2 実施期間

令和2年2月3日（月）～ 2月28日（金）

3 周知方法

- (1) 広報みのかも（2月1日号）に『「第3次みのかも環境まちづくりプラン（美濃加茂市環境基本計画）（案）」についてご意見を募集します』と題して、パブリックコメントの実施について掲載
- (2) 美濃加茂市ホームページに、『「第3次みのかも環境まちづくりプラン（美濃加茂市環境基本計画）（案）」に関するパブリックコメント（意見募集）の実施について』と題して、パブリックコメントの実施について掲載
- (3) 美濃加茂市市民協働部環境課にて「第3次みのかも環境まちづくりプラン（美濃加茂市環境基本計画）（案）」の閲覧を実施

4 意見の提出方法

*意見提出者数 1人

*意見提出件数 1件

5 提出された意見と市の考え方意見内容

意見内容（1）	第3次みのかも環境まちづくりプラン（案）についてについて特にコメントする箇所はありません、しいて云うならば推進方法についてインパクトが少ないように思料します。 私を感じたことは計画の主体は市民（団体）・事業者（団体）・市です。と云っています。しかしながらそれぞれの程度認識・理解(?)されているでしょうか。市報や市のHPなどで広く周知されようとしています、不十分だと思料します。市報は自治会未加入者には配布されておりません。市内の各所で入手は可能ですが…またHPをどこまで見られるでしょうか。広く周知していくことこそがプランを達成させる為に重要な問題ではないでしょうか。
---------	--

	<p>私は次のように考えます。</p> <p>市報では範囲が広いため徹底事項や各種講座などチョイスした案内文を作成のうえ活動を推進する。</p> <p>①掲示板作成（掲示板を見ましよう運動を展開）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内各所に掲示板を設置しそこで周知する。 <p>②小中高の連絡網作戦。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校が発行する校報(?)、PTA会報を利用させて頂く。 <p>③個別配布作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会に依頼して自治会未加入者宅に市報や文書を戸別配布。 （自治会には少し助成金を配布する） （選挙の時にはシルバーに委託して立候補者の案内を各戸に配布している…そのような感じ） <p>④その他の大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・… <p>パブリックコメントになっていませんが常々感じていることを纏めてみました。表現力が乏しくうまく伝わらないかと思いますが、先ず「周知してもらうこと」をより積極的に行うことが必要だと思料します。</p> <p>周知することは本件、環境に限らず市からの連絡徹底事項すべてに共通するかと思料します。</p> <p>以上</p>
<p>ご意見に対する市の考え方</p>	<p>市からの情報は、「広報みのかも」や市ホームページのほか、近年は、携帯電話やスマートフォンなどの普及により、メールなどのSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を利用される方も大変多くなっています。一方、チラシやポスターを見て催しに参加される方の割合も多いです。</p> <p>ご提案をいただきましたように、周知には様々な方法がありますので、今後も、幅広い年代の皆さまへ情報をお届けできるよう、対応していきます。</p>